

拝啓 連日厳しい暑さが続いておりますが、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

7月は色々なことがありました。まず7日は結婚記念日だったので夫婦で会社をお休みさせて頂き、ランチ後に「マイケル」を観ました。マイケルジャクソンはそこまで詳しくなかったのですが、マイケルジャクソンの半生を描いた映画でとても良かったです。今まで観た映画の中でベスト3に入る映画でした。映画の後はマッサージ行ったり飲みに行きましたが、「55歳となった俺達ももっと人生頑張らないとアカンよな」と言い合いながら嫁さんとずっと映画の話題で盛り上がり、その影響で最近我が家ではマイケルジャクソンのYouTubeばかり流れております(笑)前向きに頑張ろうと思える気持ちにさせてくれる本当に素晴らしい映画だったのでお勧めです。

また17日は大阪産業大学の先生と学生16名が来社してくれました。学生さん達が3チームに分かれて当社とPBL(課題解決)プログラムを今後1年間やってくれるので、そのキックオフミーティングでした。せっかくなので、そのまま当社若手社員も含めた懇親会をし2次会まで一緒に行きました。有望な学生2名が当社で働きたいということでその場で内定を出しました。しかし新卒での就職活動は一生に1回だけなので、当社以外もしっかりと視野に入れて最終的に当社を選んでくれたらありがたいですね。

最後に21日は枚方市で少年サッカー大会「LISEMカップ」を主催で開催しました。サッカー日本代表の森保監督の息子さん3人がLISEM(リゼム)としてサッカー系ユーチューバーとして大変活躍されており、今回の大会にもお越し頂きました。またFC LISEMとしてソサイチ(7人制サッカー)もされており中国リーグ3連覇中です。僕自身、この息子さん達との繋がりのお陰で昨年5月に森保監督ともお会いさせていただき、サインも頂きました。近い将来は森保監督が日本代表監督を勇退されたら慰労会を開催して飲みに行くことを楽しみにしております。

そして極めつけは、18日から血尿が出始め、それからの带状疱疹…(笑) 健康と体力だけが僕の長所でしたが、やはり55歳になると今まで通りいかなかったようで、初めて「老い」を感じてしまいました。今後は身体を少し自愛しながらこれからも突っ走って行く所存です。

今後とも何卒宜しくお願い致します。

敬具



代表取締役 寺阪 剛



Back Number



You tube



Instagram

2026.8

NEWS LETTER

VOL.128



共和ゴムニュースレター 第128号 2026年8月発行

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3  
Tel. 072-855-1039(代表) / Fax. 072-855-1090(代表)

 **共和ゴム株式会社**  
KYOWA RUBBER Co., LTD.

01 ネプコンジャパン【秋】2026  
に出展します

- 【開催会場】 幕張メッセ ホール1～3  
 【開催日時】 2026年9月9日(水)～11日(金)  
 10:00～17:00  
 【ブース番号】 A5-27  
 【出展商品】 ・超高比重ゴム ・カーボンラバー  
 ・半導体プローブ用クリーニングシート  
 ・共和フォーム ・PEEK加工品

## 共和ゴムFC活動報告 vol.23



ソサイチ(7人制サッカー)関西2部Dリーグ所属し活動しております。

初戦はメンバー揃わず大敗してしまいましたが、それからは破竹の5連勝で、現在断トツで首位です。

今年4月から当社に入社した真鍋(元・京都府警、営業部所属)も、趣味筋トレで鍛え上げた鋼のような肉体を武器にフィジカル勝負でことごとく相手選手を必要以上にぶっ飛ばしてしょっちゅうイエローカードをもらい、相手チームにFKを与えてしまいましたが、ウチのチームにはフィジカル勝負を売りにしてる選手は少ないのでとても貴重な戦力です。また当チーム中心選手のイケメン風・元Jリーガー道上(営業部所属)も真鍋に触発されたのかスポーツジムに通い出しました。元Jリーガーという高いポテンシャルがあるので、チーム戦術に応じてどのポジションでも計算以上のプレーをしてくれるので、監督の僕にとっては欠かすことができない超便利な男です。近年は仕事面でもとても成長著しく、先日産学連携している京都大学の教授さんから道上に対して仕事面で大絶賛の評価を頂きました。公私ともに充実してる道上の今後の活躍も期待して下さい。

## 営業部 寺阪 翼

共和ゴムが協賛した108回目の小中野祭りに参加してきました！



青森県八戸市小中野には、100年以上続く伝統的な小中野祭りというものがあります。

小中野地区は、明治から大正時代にかけて漁業や商業で栄えた地域でした。

漁港へ来る漁師や商人が多く集まることから、『新丁通り』という商店街が形成され、地域の交流や商売繁盛を願って夏祭りが開催されるようになりました。

このような背景から、小中野祭りは地域住民の親睦を深める夏の行事として始まったとされています。

共和ゴムは大阪の会社ですが、私の母が小中野出身です。私自身も、中学から高校までの思春期時代に5年間ほど小中野に住んでいた過去があり、自身の人格形成において、非常に大きな影響を与えてくれた地域でもあります。

一度は資金不足・人手不足・高齢化などを理由に幕を下ろすことになった小中野祭りですが、地元有志で結成された「小中野おやじの会」が昨年、小中野祭りを復活させることに成功しました。

その中心人物が、私の塾の恩師であり、現在は八戸市議員となった長谷川皓之先生です。

かなり変わった先生で、人の困り事に対して放っておけない人で、日本国内でもおそらく上位に入るぐらい、地域の為に忙しい日々を送っている方です。

小中野祭りの存続のためには、LED照明・電線ケーブル・電気工事などが必要で、予算的にかなり苦しい状況でした。

そのような縁もあり、共和ゴムとして小中野祭りを協賛することに致しました。

弊社だけでなく、地域の人々や企業がお金を出し合ってくれたこともあり、無事に予算を確保することに成功出来ました。

おそらくこれから10～15年間は、小中野祭りを存続させることが出来そうです。

当日は2日間、大盛況となり、焼き鳥、焼き菓子、たこ焼きなど次々と完売となりました。

昨年度は1万人を超えた小中野祭りでしたが、今回はその更に上に行く勢いでした。設営や撤去なども共和ゴムの代表として参加してきましたが、ボランティアのレベルを超える勢いで大変でした。途中、大雨も降って、ずぶ濡れの状態で作業をしていましたが、根性で何とかしました(笑)。

八戸のご当地アイドルである「PACCHI」も来場して、はじめて観客のオタ芸というものも見る事が出来ました。会場は想像以上に盛り上がり、楽しむことが出来ましたし、虎舞や様々な出し物も興味深く見る事が出来ました。



大盛況を迎えた、小中野祭りですが、またこれからも毎年ボランティアとして、参加していきます。今後とも是非、応援して頂けると幸いです。

